

問1 世界各地の地形の分類について、北米大陸北部、地中海東部のトルコ周辺、アフリカ大陸南部、南米大陸南端部の4つの地域のうち、アルプス・ヒマラヤ造山帯に含まれる地域はどこですか。（2017年 愛媛公立入試 類似）

1. 北米大陸北部 2. 地中海東部のトルコ周辺 3. アフリカ大陸南部 4. 南米大陸南端部

問2 日本は多くの工業資源を海外からの輸入に頼っています。鉄鉱石の産出分布と日本の貿易の関係について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2026年 大阪公立入試 類似）

1. オーストラリアやブラジルが世界的な主要産出国であり、日本はこれらの国から多くの鉄鉱石を輸入している。 2. 鉄鉱石は主に東南アジアの島々で産出されるため、日本は距離の近いインドネシアからの輸入を最大としている。 3. 中国やインドが世界シェアのほとんどを占めているため、日本はアジア諸国のみから鉄鉱石を調達している。 4. 鉄鉱石は北米やロシアの寒冷地で主に産出されるため、日本は北半球の諸国との貿易に依存している。

問3 2000年代以降、広大な国土や豊富な天然資源、そして多くの人口を背景に急速な経済成長を遂げ、世界経済において大きな影響力を持つようになった新興5か国（ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ共和国）の総称として適切なものはどれですか。（2019年 鳥取公立入試 類似）

1. BRICS 2. ASEAN 3. EU 4. NIES

問4 地域別の平均賃金を比較した統計と、人々の流出入数を示した資料を分析すると、特定の地域に人口が集中する傾向が見られます。移住を希望する人々が、移住先の選定において最も重視する条件として適切なものはどれですか。（2025年 三重公立入試 類似）

1. 経済的に発展しており、高い賃金が得られる就業機会が豊富にあること 2. 希少な動植物が生息しており、手付かずの自然環境が残されていること 3. 入国審査が簡略化されており、観光客向けのレジャー施設が充実していること 4. 政府による強力な環境保護規制があり、開発が厳しく制限されていること

問5 世界を構成する「三大洋」のうち、最も面積が広い海洋の地理的な特色について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。（2015年 鹿児島公立入試 類似）

1. アジア、オセアニア、南北アメリカの各大陸に囲まれており、日本はその西端の列島に位置している。 2. ヨーロッパ、アフリカ、南北アメリカの各大陸に挟まれた位置にあり、面積は太平洋の約半分である。 3. アジア、アフリカ、オセアニアの各大陸に囲まれた海洋であり、その大部分が南半球に位置している。 4. ユーラシア大陸と北アメリカ大陸の北側に位置し、一年を通じて大部分が氷に覆われている。

問6 東京からサンフランシスコまで飛行機で移動する際、燃料や時間を節約するために「大圏航路」を選択します。一般的な世界地図（メルカトル図法）において、この最短ルートを描いた際の見え方と実際の経路の性質について、正しい組み合わせを選びなさい。（2023年 茨城県公立入試 類似）

1. 地図上では北太平洋を北側に大きく迂回する曲線として描かれるが、実際にはこれが最短の道筋である。 2. 地図上では赤道に近い南側を回る曲線として描かれるが、実際にはこれが最短の道筋である。 3. 地図上では東京とサンフランシスコを真東に結ぶ直線として描かれ、方位も常に一定である。 4. 地図上では北側に迂回する曲線として描かれるが、距離自体は直線で結んだ場合の方が短い。

問7 アメリカ合衆国やロシアのように、国土が東西に非常に広い国々では、国内で地域ごとに異なる「標準時」が設定されています。このように複数の標準時を設ける理由として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 徳島公立入試 類似）

1. 国土の南北の幅が広いこと、緯度の違いによる季節の変化や日照時間の差を調整する必要があるから 2. 国土の東西の幅が広いこと、地点ごとの太陽の動きの差が大きいため、生活実態に合わせた時刻基準が必要だから 3. 日付変更線をまたいで領土が広がっており、国内で日付が異なることによる混乱を防ぐ必要があるから 4. 広大な国土を管理するために、各自治体が独自の判断で太陽の南中時刻とは無関係に時刻を定めているから

問8 国土地理院が発行する2万5千分の1地形図の読解について、図上での測定値から実際の距離を求める方法を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2025年 岡山公立入試 類似）

1. 図上の距離を25,000倍することで、実際の距離を算出することができる。 2. 図上の距離を2,500倍することで、実際の距離を算出することができる。 3. 図上の距離を25,000で割ることで、実際の距離を算出することができる。 4. 図上の距離に25,000を加えることで、実際の距離を算出することができる。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 地中海東部のトルコ周辺	アルプス・ヒマラヤ造山帯は、ユーラシア大陸の南側を東西に走る新期造山帯であり、地殻変動が活発で険しい山脈が連なっているのが特徴です。選択肢の中でこの造山帯に位置するのは、地中海東部に面したトルコとその周辺地域です。一方、北米大陸北部やアフリカ大陸南部、南米大陸の多くの部分は、地震や火山活動が極めて少ない安定陸塊などに分類されます。
問2	答え 1 オーストラリアやブラジルが世界的な主要産出国であり、日本はこれらの国から多くの鉄鉱石を輸入している。	鉄鉱石は世界的に産地が偏っており、特にオーストラリアとブラジルは巨大な鉄鉱山を有して世界市場で高いシェアを誇ります。資源の乏しい日本は、これら南半球の国々から大型の専用船を用いて大量の鉄鉱石を輸入し、沿岸部の鉄鋼コンビナートで加工することで工業を支えています。
問3	答え 1 BRICS	2000年代から顕著な発展を見せた新興国（エマージング・マーケット）の代表格である5か国の英語の頭文字を並べた用語です。もともとは投資銀行のレポートで提唱された言葉ですが、現在は首脳会議が行われるなど、国際政治においても重要な枠組みとなっています。南アフリカ共和国が加わる前は、4か国を指してBRICsと表記されていました。
問4	答え 1 経済的に発展しており、高い賃金が得られる就業機会が豊富にあること	統計的に人口流入が多い地域は、賃金水準が高く、労働需要が大きという特徴があります。移住を決定する際の最大の要因は、移住先で安定した収入を得て、自分や家族の生活をより豊かにできるかどうかという経済的側面です。このため、産業が発展し、多様な雇用が存在する地域には、周辺地域や国外から多くの労働力が集まりやすくなります。これは「経済的動機による人口移動」の典型的な仕組みです。
問5	答え 1 アジア、オセアニア、南北アメリカの各大陸に囲まれており、日本はその西端の列島に位置している。	太平洋は、東を南北アメリカ大陸、西をアジア大陸やオセアニアに囲まれた世界最大の海洋です。日本列島はユーラシア大陸の東縁に沿うように位置しており、太平洋から見れば西の境界線の一部を形成しています。他の選択肢は大西洋、インド洋、北極海の特徴を説明したものです。
問6	答え 1 地図上では北太平洋を北側に大きく迂回する曲線として描かれるが、実際にはこれが最短の道筋である。	球体上の最短距離である大圏航路は、平面の地図に投影すると高緯度側に膨らんだ曲線になります。東京とサンフランシスコを結ぶ場合、一見すると北側に遠回りしているように見えますが、地球の中心を通る平面で切った際の円周の一部（大圏）を通っているため、これが最も効率的なルートとなります。等角航路（常に一定の方位を保つ航路）は地図上では直線になりますが、最短距離ではありません。
問7	答え 2 国土の東西の幅が広いこと、地点ごとの太陽の動きの差が大きく、生活実態に合わせた時刻基準が必要だから	地球は24時間で360度自転しているため、経度が15度異なるごとに1時間の時差が生じます。日本のように東西の幅が比較的狭い国では一つの標準時（東経135度）で対応できますが、アメリカ合衆国のように東西に非常に長い国では、東端と西端で太陽が南中する時刻が数時間も異なります。もし国内で一つの時刻を統一して使うと、ある地域では太陽が昇っているのに別の地域ではまだ深夜であるといった生活上の不都合が生じるため、経度に合わせて複数の標準時を設けています。
問8	答え 1 図上の距離を25,000倍することで、実際の距離を算出することができる。	縮尺とは、実際の距離を地図上に縮小した割合のことです。2万5千分の1地形図という名称は、実際の長さを25,000分の1に縮めて表示していることを意味します。したがって、地図から現実の世界の距離を導き出すには、縮尺の分母にあたる25,000を、図上で測った長さに掛けることで計算が可能です。